



車いす用かばんの商品化を目指すバッグ工房「アトリエ千異多」＝姫路市野里

おしゃれに機能性高く

# 車いす用かばん製作へ

工房の工房  
今秋発売

姫路の地場産業・皮革を  
活用する、バッグ工房

「アトリエ千異多」が車  
徒にかばんづくりも指導  
いす用かばんのデザイン  
してきた。

・製作に取り組み始め  
た。秋の発売を目標に、  
機能性が高く、おしゃれ  
な商品を目指している。

西本敏恭さん(五)が二  
十年前に工房を開設、オ  
ーダーメイド商品などを  
手掛けていた。二〇〇〇  
年からは、市内の業者で  
つくる「市皮革産業活性  
化事業研究会」の支援を  
得、常時九十人前後の生  
産が必要だと実感し、同  
市二階町から同市野里に  
移転。工房は三階建てに  
し、作業場は従来の約二  
倍になった。

車いす用かばんという  
新分野に力を入れ、体な  
どが不自由な従業員二人

とともに試作を始めた。  
秋の商品化を目指してお  
り、西本さんは「使いや  
すく、おしゃれだと思え  
るものをつくりたい」と  
意気込んでいる。

車いすを利用する従  
業員、原田英樹さん(三)  
はすでに、車いすに取り  
付けられる携帯電話用ケ  
ースを試作している。

工房では、かばんの  
一カ月体験モニターを  
募集している。千異多  
☎079・224・2  
041

(広岡磨璃)